



陽春の朝、雄物川を望む(新雄物川橋から)

### 主な内容

- 市政の窓 (『食と農』フォーラムin横手、地域づくり協議会委員全体研修会ほか) …2~4
- まちの話題・ニュース東西南北 (元気印:溝淵澄香さん、YUKIYOSE世界大会ほか) …6~7
- 市政情報便 (国民健康保険・国民年金等の手続き) …8
- 情報・いどばたプラザ…9~10



1\_集落内の安否確認を行い負傷者を救助する消防団員 2\_集落からの救助要請を受け、関係機関に指示を出す現地対策本部の様子 3\_訓練の様子はスマートフォンや警察の通信機器を使って随時、現地対策本部に中継 4・5\_消防団員から負傷者を引き継ぎ、救助用のソリに乗せ雪中搬送する自衛隊員

## 積雪時の震災を想定し連携確認

### 冬季防災訓練(ウインターレスキュー2014)

2月23日、横手市冬季防災訓練が増田町狙半内地区で行われ、陸上自衛隊や警察、消防団、自治会、通信事業者など関係機関から約200人が参加しました。

訓練は、秋田県内陸南部でマグニチュード8.1の地震が発生し、狙半内地区の火石田、上畑、滝ノ下集落を結ぶ唯一の市道が寸断され3集落が孤立したとの想定のもと、現地対策本部の設置・運営や負傷者の救助・搬送などが行われました。

火石田集落では、消防団員と自治会の役員らが安否確認を行い、負傷者の救助と物資などの手配を衛星携帯電話で現地対策本部に要請。本部では連絡を受け、自衛隊員がスキーで災害箇所を迂回して集落に向かい、負傷者を引き継ぎ、救助用のソリに乗せ搬送しました。

今回の訓練では、情報収集と伝達、防災機関と自治会の連携に重点を置き、各機関の活動手順や能力等を確認し、救助にあたっての問題点を把握しました。

今後、市では冬季の災害対策に特化した防災計画を策定し、積雪時の防災・減災に万全を期すこととしています。



講演を行う、堀田幸作氏

講演を行う、堀田幸作氏  
紹介しながら一レストラ  
ンに来るお客

### 第24回横手市増田地域農業活性化講演会

## 消費者は感動を求めている

2月21日、地域農業の方向性を  
を探る、横手市増田地域農業活  
性化講演会が、増田ふれあいプ  
ラザで行われました。

最初に、第44回東北農村青年  
会議の意見発表で最優秀賞を受  
賞した、横手市農業近代化ゼミ  
ナールの小松谷正樹さんが、横  
手を盛り上げようと活動してい  
るNPO法人Yokotter  
の講習に参加したことをきっか  
けに「農業の未来を語り合える  
仲間の輪が広がり、今後の姿が  
見えてきた。農業に携わる喜び  
を全国に発信するとともに、子  
どもたちにも誇りを持って伝え  
ていきたい」と発表しました。

続いて、NPO法人農家のこ  
せがれネットワークが、全国の  
若手農業者や就農支援のために  
設置した、農業実践レストラン  
『六本木農園』の初代園長で、  
現在、生産者とシェフをつなげ  
る取り組みを実践しているた  
sobi(たそび)代表の堀田  
幸作氏が「田畑の未来は、他端  
と造る」と題して講演。ネギボ  
ウズの天ぷら  
や、花びらを  
飾った料理の  
提供方法など  
を紹介しながら

ウズの天ぷら  
や、花びらを  
飾った料理の  
提供方法など  
を紹介しながら  
一レストラ  
ンに来るお客  
となりました。

また、増田高校農業科学科の  
生徒が「地域に香れ 増香茶」  
と題して、学校田で栽培されて  
いる朝紫を使った、お茶の商品  
開発に向けた活動や、全国学校  
給食甲子園で特選を受賞した、  
増田学校給食センターの取り組  
みなどが報告されました。

さんは、美味しいものを食べる  
だけではなく、感動や新たな発  
見を求めている。「日本の生  
産量」といった情報だけではお  
客さんの記憶には残らない。心  
や頭に深く刻み込まれる情報  
は、皆さんの身近な所にあふれ  
ていることに気付いてほしい」  
と呼びかけました。



お茶の商品開発に向けた活動発表を行う増田高校生

### 2014『食と農』フォーラムin横手

## 豊かな食文化を広く発信する

今年10月4日から11月3日まで  
行われる『第29回国民文化  
祭・あきた2014』の横手市  
プレイベントとして『2014  
「食と農」フォーラムin横手』  
が2月23日、横手セントラルホ  
テルで開催され、約180人の  
参加者が会場を訪れました。  
最初に、食と農からのまちづ  
くりを推進するために事業を行  
っている「食と農」チーム・プ  
ラスYの優良取組者表彰式が行  
われ、横手明峰中学校、増田中  
学校、浅舞小学校、山内にんじ  
ん生産者の会、デリカテッセン  
&カフェテリア紅玉、たいゆう  
保育園が優良賞を受賞。また、  
特別賞が長崎宏子さん（東京都  
在住）に贈られました。  
優良取組者のうち、横手明峰  
中学校の2年生3人がシシリア  
ンルージュについて調べた内容  
を発表。山内にんじん生産者の



イタリアでの経験をもとに話す島村氏(円内)と  
横手の食についてのトークショーの様子

会会長の石沢英夫さんも生産の  
取り組みを報告しました。  
記念講演では、「スローな未  
来へ」地域食材が育む豊かな横  
手」と題してノンフィクション  
作家の島村菜津氏がイタリア各  
地の食文化をスライドを交えて  
説明。「食のグローバル化が進  
んでいる反面、地方の風土や人  
間関係を大切にしたい食のあり方  
も重要」と述べました。  
また会場では「イタリアの食  
をつまみ食い」と題してイタリ  
アのトマトソースを使った家庭  
料理の試食も行われました。  
最後に「横手の食を未来へ」  
をテーマにトークショーが行わ  
れ、島村氏のほかに、横手の食  
文化に詳しい女性4人が意見を  
交換。「発酵食に代表される横  
手の食文化や、家庭における伝  
統食の豊かさなどの魅力を、次  
の世代に伝えることが大切」と  
まとめました。参加者は、今回  
のフォーラムで横手の食の豊か  
さを再認識していました。



トマト料理を試食をする参加者

### 横手市景観まちづくり委員会認定式

## 豊かな自然と歴史を守ろう

2月20日、横手市景観条例に  
基づく景観まちづくり委員会の  
認定式が横手庁舎で行われまし  
た。認定を受けたのは、横手市  
景観計画で景観重点地区に指定  
されている羽黒町・上内町地区  
（横手地域）を活動区域とする  
「羽黒町・上内町地区まちづく  
り委員会」です。認定式では、  
高橋市長から神尾光一会長へ認  
定証が交付されました。  
市では、平成24年に策定した  
横手市景観計画に基づき、市民  
が主体となって景観を守ること  
を目的としたまちづくり組織の  
設立と、その活動に対する支援



羽黒町・上内町地区まちづくり委員会の皆さんと高橋市長

を行っており、今回が認定第1  
号となります。

### 十文字地域づくり協議会主催『農業講演会』

## 新たな十文字型農業をめざして

3月3日、十文字文化センタ  
ーで、十文字型農業の推進を目  
的とした農業講演会が開催され  
ました。

新規事業の構築などをプロデ  
ュースしている河辺よしろう氏  
（ランチェスターマネジメント株  
代表取締役）が「市場で売れる商  
品にするための仕立て方」と題  
して講演。河辺氏は、商品戦略  
などについて説明し「人口が減  
少する中、薄利多売には限界が  
ある。商品に求められるものを  
見極め、商品が武器となるよう  
な開発力が必要で、いかにリビ  
ートしてもらえかが重要だ。



河辺氏の講演を熱心に聞く参加者

農業はチャンスのある業界。それ  
を生かした商品作りをしてくだ  
さい」と21世紀に生き残る強い  
農家の秘訣を話してくれました。  
参加者は、農家の未来を考え、  
真剣に学んでいました。

### 横手市地域づくり協議会 平成25年度委員全体研修会

## 今後のまちづくりを考える

地域づくり協議会の平成25年  
度委員全体研修会が3月1日、  
浅舞公民館で行われ、各地域の  
地域づくり協議会委員ら約  
100人が参加しました。  
最初に高橋市長が「地域の誇  
れる資源の情報を発信すると同  
時に、住みやすいまちづくりを  
進めたい。ぜひ皆さんの知恵を  
お貸しください」とあいさつ。  
第1部では、今年度で終了する  
平成23年度からの第一期地域づ  
くり計画の実施内容を、各地域  
づくり協議会の会長が振り返  
り、あわせて第二期計画の概要  
が説明されました。



地域づくりについて話し合われた研修会。地域づ  
くりへの熱意を話す高橋市長

横手地域づくり協議会の齊藤  
純子会長は「少子高齢化の進行  
や防災時の対応などから、共助  
の組織づくりが喫緊の課題だと  
認識している。また第二期計画  
に向けて、地域づくり協議会の  
あり方を検討する必要もある」  
と述べました。大森地域づくり  
協議会の伊藤英幸会長は「地域  
でイベントを開催することも重  
要だが、高齢者をはじめ、住民  
にスピーディな支援ができる地  
域づくりの体制が理想」と提言  
しました。  
第2部として、高橋市長と委  
員との意見交換会を開催。会場  
からは「住民に身近な地区会議  
と地域づくり協議会との連携が  
必要」「インフラ整備などの一  
部のハード事業は、地域づくり  
協議会より市が計画した方が効  
率的」などの意見が出されまし  
た。高橋市長は「地域の要望に  
早急に対応できるハード事業の  
実施の方法を3月議会に諮って  
いる。ほかに過疎化、少子化な  
どの地域の課題もある。皆さん  
と一緒に解決に向けた努力をし  
ていきたい」と述べました。  
また、今年度で第二期の地域  
づくり協議会委員の任期が満了  
となるため、平成26年度から28  
年度までの第二期地域づくり計  
画は、新しい委員に引き継がれ  
ることになります。



地域づくり協議会委員から意見が出される

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の「横手市ウェブサイトの情報を探す」に9桁のページ番号を入力すると関連情報をご覧いただけます

**教育委員会 2月**  
 問合せ 教育総務課 ☎32-2402  
 HPページ番号000014583

■2月定例教育委員会の審議内容(2月17日)  
 ◎平成26年度教育方針  
 ◎横手市いじめ対策委員会設置条例に関する意見の申出  
 →いじめ防止対策推進法の施行に伴い、横手市いじめ対策委員会設置条例を制定するため  
 ◎工事請負契約の締結に関する意見の申出  
 →大雄地区小学校統合事業田根森小学校増築・改修工事請負契約の締結について

**ごみの搬入についてのお願い**

毎年3月下旬頃から引っ越しや冬囲いの片づけなどで、家庭から一時的に出されるごみは、各環境保全センターで受け入れています。直接搬入される場合は、種類ごとにまとめて搬入してください。

◆受入日/月曜日～金曜日、毎月第3日曜日  
 ◆受入時間/午前8時30分～午後4時30分  
 ※例年4月、5月の第3日曜日や月曜日は大変混雑しますので、月曜日以外の平日の利用をお勧めします。  
 ※4/29、5/5、5/6の祝日は、受け入れを行います。

◆各保全センターの連絡先/  
 東部環境保全センター ☎33-3996  
 南部環境保全センター ☎42-1403  
 西部環境保全センター ☎26-2108

◆問合せ/市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)  
 ☎35-2184

**戦没者遺族・戦傷病者相談員**

戦没者の遺族や戦傷病者の福祉の増進を図るために、相談員制度を設けています。市では3人の方が委嘱を受けて相談に対応しています。

◆戦没者遺族相談員/  
 戦没者遺族の援護の相談に応じ、必要な助言を行います。  
 <業務>  
 戦没者遺族に係る各種年金、給付金等の受給に関することや、生活上の問題に関する相談を受け付けます。  
 <横手市担当相談員>  
 後藤立身(雄物川) ☎23-1128  
 齋藤松四郎(十文字) ☎44-5368

◆戦傷病者相談員/  
 戦傷病者の相談に応じ、必要な助言を行います。  
 <業務>  
 戦傷病者に係る各種年金、給付金等の受給に関することや生活上の問題に関する相談を受け付けます。  
 <横手市、湯沢市、雄勝郡担当相談員>  
 土田祐輝(横手) ☎38-2645

◆問合せ/市健康福祉部社会福祉課(横手庁舎内)  
 ☎35-2132

HPページ番号/00002865 募集

**平成26年度 広報モニターを募集します**

市の広報活動に、市民の皆さんの声を取り入れるため、平成26年度の広報モニターを募集します。

◆モニター業務/  
 ①市報や市のホームページについて、年4回のアンケート調査にお答えいただきます。  
 ②市報や広聴活動に対する意見や感想などを調査用紙に記入していただきます。  
 ※年2回以上

◆募集人数/若干名

◆募集対象/満18歳以上の横手市民(高校生を除く)

◆応募方法/氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、電話番号と応募動機(400字程度)を記入し、郵送、ファクスまたは市のホームページの応募フォームからお申し込みください。所定事項を記載していただければ任意の用紙でもかまいません。

◆応募期限/4月4日(金)必着

※書類選考し、結果を4月下旬にお知らせします。

【応募先】  
 〒013・8601  
 横手市条里一丁目1番64号  
 市総務企画部市長公室広報・シティプロモーション担当  
 ☎35・2162  
 ☎33・6061



HPページ番号/000017785 募集

**横手病院 診療放射線技師(嘱託職員)募集**

◆職種・採用予定人数/1名

\*【診療放射線技師(嘱託職員)】

◆資格/診療放射線技師の免許を有する方

◆待遇/給与147,700円(月給)、賞与1.5ヵ月分(年2回)

※試用期間3ヵ月(試用期間中は、時給1,250円)

◆勤務時間/①午前8時30分～午後5時15分、②午前8時30分～午後0時15分(週1回) ※休日は土・日、祝

◆社会保険等/雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金あり

◆応募方法/電話連絡の上、履歴書を市立横手病院に郵送してください。書類選考後、面接を行います。

【応募先】  
 〒013・8602  
 横手市根岸町5番31号  
 市立横手病院総務課  
 ☎32・5001

**秋田県飲酒運転追放等競争表彰受賞**

**横手市が5位にランク**

平成25年の秋田県飲酒運転追放等競争で、横手市が5位に入り、2月27日、県平鹿地域振興局の深井智局長から高橋市長に表彰状が伝達されました。

飲酒運転追放等競争は昭和54年から始まり、市町村ごとに飲酒運転による違反などを点数化し、免許人口1,000人あたりの点数を競うものです。

横手市は昨年の21位から大幅に順位を上げての表彰となりました。南庁舎で行われた伝達式で、市長は「今後も飲酒運転撲滅に向けた啓発活動を続け、市民の皆さんと一緒に、さらに上

位をめざしたい」と感謝の言葉を述べました。

1位には二年連続で八郎潟町と大潟村が、3位には八峰町、4位には湯沢市が入り、5位までの市町村が表彰されました。

表彰状を手にする市長と秋田県平鹿地域振興局・深井局長



表彰状を手にする市長と秋田県平鹿地域振興局・深井局長

**『元気なふるさと秋田づくり』顕彰**

**地域づくりの実践者を表彰**

2月14日、平成25年度県平鹿地域振興局『元気なふるさと秋田づくり』顕彰事業表彰式が県南NPOセンターで行われ、3団体1個人が表彰されました。

これは、よりよい地域づくりのために主体的な活動を行っている方を実践者として表彰し、地域づくり活動の活性化を図ることを目的としたものです。

表彰を受けた方々は次のとおりです。

◎林健悦さん(十文字地域のイベントや老人福祉施設、地区交流会など)に出向き『白鳥健太郎』の芸名でトークショーなどを行い住民に元気を与えている)

◎おはなし大すきの会(黒沢光枝代表・横手図書館を中心に絵本の読み聞かせや紙芝居、人形劇などのボランティア活動を行い、会の結成20年となる)

◎木下ふれあい隊(菊地幸男隊長・『継続は力なり』をモットーに、健康講話やらくらく体操、地域での除雪ボランティアや買い物支援活動などを実施)

◎チームファイブ(永沢豊事務局長・『若者の視点で考え、行動し、地域活性化や社会貢献を目的に活動』を理念にボランティアやイベントに参加)

**横手市手話奉仕員養成基礎講座修了式**

**広げようコミュニケーション**

2月18日、横手市手話奉仕員養成基礎講座の修了式がYふらぎで行われ、15人の受講者に修了証が授与されました。

この講座は、手話の普及により聴覚障がい者を地域で支える人を増やし、障がい者福祉の向上と相互理解を深めるため、市が行っているものです。

昨年9月からの基礎講座では、一般社団法人秋田県聴力障害者協会県南支部の高橋圭治支部長が講師となり、毎週1回全23回の講座が開かれました。養成講座を修了した受講者は、一人ひとりが全員の前で手話によるスピーチを行い、半年間の受講の成果を披露しました。参加者の一人は「手話を学ぶ仲間ができて、とても楽しかった。これからも続けていきたいです」と感慨深げな様子でした。

講師の高橋さん(右端)が受講者のスピーチにアドバイスを与えながらの修了式



講師の高橋さん(右端)が受講者のスピーチにアドバイスを与えながらの修了式

**第42回医療功労賞に小野大森病院長**

**長年にわたる功績に栄誉**

『第42回医療功労賞』(読売新聞社主催)の県表彰式が2月10日、秋田市で行われ、地域医療に献身的に携わってきた功績が顕著だと、市立大森病院の小野剛院長が受賞しました。

小野院長は、長年にわたり過疎・豪雪地域での医療現場に從事し、大森病院に勤務して17年になります。訪問診療に積極的に取り組むなど在宅医療の充実に尽力し、医療・福祉・介護を連携させた地域ケア体制の実現を目指してきました。小野院長は「横手は、医師会や行政などが協力し合い、県内でも地域ケア体制の構築ではトップを走る地域。それぞれの協力体制で地域に暮らす元気な高齢者が増え、それが介護予防・医療費の抑制につながる目標」と今後の抱負を話してくれました。

それぞれの役割に応じた協力体制が地域ケアを確かなものにするという小野院長



それぞれの役割に応じた協力体制が地域ケアを確かなものにするという小野院長

## 豪雪を生かせ！雪よせの腕前競う

■“スポーツ”YUKIYOSE世界大会 inよこて  
雪よせを新しい冬のスポーツとして捉えた県内初のイベントが2月23日、横手高校野球場で行われました。

18組が出場し、各チームの応援団を含めた約200人が「雪よせはスポーツだ！」と一斉に宣言。横手高校2年の飯詰智樹さんが「仲間との絆を深め、世界王者を目指します」と選手宣誓を行いました。1チーム約5人がスコップ2本とスノーダンプ1台を使い、2時間の間にどれだけ雪よせできるかを競う今大会。選手は雪の重さに苦戦し、徐々に掘り進む距離に差がつかしました。体力勝負となった後半に、若さを生かし走りながら雪をよせた横手高校チームが、初代チャンピオンに輝きました。

ときに厄介な雪をスポーツとして楽しむことで、参加者が絆を結び、雪の魅力を感じた1日となりました。



選手宣誓をした飯詰さん(左)と「雪よせを楽しみましょう」と挨拶した佐藤裕之実行委員長(トッパスポーツコンソーシアム秋田理事長)(右)



JX-ENEOS・渡嘉敷選手のジャンプシュート

## 日本のトッププレーに声援

■第15回Wリーグ in横手市-増田大会(増田)

3月1日、女子バスケットボールWリーグ「JX-ENEOS対シャンソン」戦が、増田体育館で行われました。会場には多くのファンが訪れ、日本を代表する選手の好プレーに声援が送られました。試合は、大森町出身の佐藤清美ヘッドコーチ率いるJXが、日本代表メンバーの渡嘉敷来夢選手や間宮佑圭選手が中心となり得点を重ね72対56で勝利し、リーグ首位をキープしました。

試合に先がけ、湯沢翔北高校対秋田県中学校選抜の交流試合なども行われ、大会に花を添えました。

## 礼儀作法を学ぶ貴重な体験

(大雄)



緊張した面持ちながらも「お先します」と隣の園児にお辞儀をして、抹茶を口にするとくさくさは、卒園を間近に控えた落ち着きを感じられました。

## 絵本を読み比べてみよう

(横手)



2月22日、平鹿図書館主催の読み聞かせ研修会「絵本の楽しさ再発見」がY<sup>2</sup>ぶらざで行われました。東北福祉大学の高梨富佐氏が「人の価値観は多様。良い本を選ぶには仲間と話し合い試行錯誤することが大事。子どもたちに絵本の楽しさを伝えてほしい」と講演。参加者は今後の活動の参考にと、真剣に耳を傾けていました。

## よこての元気印



みぞぶち ずみか  
溝渕 澄香さん  
(横手城南高校3年)

## 人と人のつながりを花で表現し、池坊賞に輝く

華道を学ぶ幼稚園児から大学生までを対象に作品の写真を募集する『第16回学校華道インターネット花展』(財団法人池坊華道会主催)の入賞作品が2月13日に発表され、横手城南高校3年の溝渕澄香さんの作品が『いけばな池坊最優秀賞』に輝きました。全国865の学校などから5,470点の応募があり、審査委員長の池坊由紀次期家元らが審査を行った結果、溝渕さんの作品が最高賞に選ばれたものです。

高校入学時の部活動紹介で「楽しそうな部活だな」と思い華道を始めた溝渕さんの、受賞作品のテーマは『繋がり合い』。3つの花器を結ぶようにスチールグラスの細長い線が美しい弧を描き、人と人がつながることの大切さが表現されています。溝渕さんら華道部を指導する池坊秋田支部の富樫優月さんから受賞の知らせを聞いた時は「信じられなかった」とのこと。

「通りを歩いていても、目に入ってくるものの色のバランスや周りの空間との調和などを考えるようになりました」と華道によって感性が磨かれたと話します。

4月からは、舞台音響などを学ぶ専門学校に進学が決まっています。「ロックが大好きで、好きなミュージシャンのステージで音響を担当するのが夢」と話す溝渕さん。「大好きなロックバンドのステージを自分の花でアレンジすることができたら最高ですね」という溝渕さんが、数万人が集まるロックフェスティバルのステージで、作品を披露する日が来るかもしれません。



「リズムカルで楽しい雰囲気。この作品のように自分を支えてくれる人たちに感謝し日々精進してください」と審査のコメントが添えられた溝渕さんの作品(写真提供:池坊華道会)

## 目標を持って世界に羽ばたけ

■第6回横手市民スキー大会(増田)

2月23日、横手市民スキー大会が天下森スキー場で行われました。開会式で佐々木壽一大会委員長が、国体スキー部門で優勝した横手市出身の向川桜子さんの話題にふれながら「オリンピックや国体で活躍できるように頑張ってください」と選手を激励しました。

競技には、幼児から一般の部まで164人が参加し、上位入賞を目指して果敢な滑りを見せてくれました。また、つくたて餅の振る舞いや宝探しも行われ、参加者は寒さを忘れ、冬のひと時を楽しんでいました。



小学校6年女子の部で優勝した赤川鈴佳さん(大森小) 表彰式の様子(右上)と、恒例となったつくたて餅の振る舞い(右下)

## プロの料理でおもてなし

(平鹿)



2月20日、養護老人ホームひらか荘に県日本調理技術士会の調理師10人が訪れ、社会貢献活動の一環として、食事会を行いました。料理のテーマは「春の芽吹き」。初物を使い、春を思わせる緑を基調とした豪華な料理が並び、利用者は「上品な味」「どれもみんなおいしい」と、笑顔で本格的な和食を堪能していました。

## 読書の環境づくりに善意



2月27日、よねや商事株式会社の佐々木隆一社長と妹尾好真副社長が南庁舎を訪れ、市内の小学校の図書購入費にと50万円を寄付しました。市長は「ご厚意に感謝します。有効に使わせていただきたい」と感謝の言葉を伝えました。市では、来年統合を予定している5つの小学校に図書を購入することにしています。



～国保年金課からのお知らせ～

国民健康保険、国民年金等の手続きについて

■会社を退職したときの年金の手続き

HPページ番号000001277、000007696

厚生年金や共済年金に加入していた方で、60歳未満で退職（失業）した方、または退職した方に扶養されていた配偶者で60歳未満の方は、国民年金加入の届出が必要です。

◆届出方法

年金手帳、印鑑、退職した日付のわかるもの（社会保険喪失証明書等）、保険料の口座振替を希望される場合は預金通帳と預金通帳届出印を持参して届けてください。

◎保険料の免除・猶予

所得が少ないなどの理由により国民年金保険料を納めることが困難な場合、申請により納付を免除、または猶予する制度があります。保険料を未納にすると、将来年金を受給できなくなることがありますので、未納のままにせず、免除・猶予制度をご利用ください。

◆申請方法

年金手帳と印鑑を持参して申請してください。

◎退職時の特例免除制度

退職（失業）した方は特例が受けられ、免除が受けやすくなります。配偶者、世帯主が退職した場合にも対象となりますので、免除を申請する際に、退職した方の雇用保険受給資格者証か離職票を持参してください。

■平成26年度の国民年金保険料は15,250円です

HPページ番号000008935

平成26年度の国民年金保険料は月額15,250円（年額183,000円）になります。また、付加年金保険料は月額400円です。この付加年金は、将来、より多くの年金を受け取りたいという方を対象とした制度で、200円に納付月数を乗じた金額が通常の年金額（年額）に上乗せされます。

■ひとり親家庭児童の福祉医療費助成制度

HPページ番号000001304

次に該当する方は、医療費の助成を受けられる場合がありますのでご相談ください。なお、この制度には県が定める所得制限があります。

\*ひとり親家庭になった時は、親および扶養義務者の所得が高く福祉医療に該当しなかったが、現在所得が減った方。

\*4月から中学校に入学するひとり親家庭の児童が、現在小学生福祉医療の対象になっている（受給者証の有効期間が3月31日になっている場合）。また、ひとり親家庭の父または母も医療費の助成が受けられる場合がありますので、ご相談ください。

■健康保険の手続きはお早めに！

HPページ番号000001279

入・進学や就職・転職などで健康保険が変更になる場合は手続きが必要です。変更（異動）日から14日以内に国保年金課（横手庁舎）または各地域局国保担当窓口で手続きしてください。

◎社会保険等に加入した方へ

社会保険等加入後に横手市の国民健康保険証を使用した場合、市が病院等へ支払った医療費（医療費総額の7～9割）を返納していただくこととなります。社会保険等に加入したときは、国民健康保険の喪失手続きをし、健康保険証を返還してください。

Table with 2 columns: 届出が必要なきとき, 届出に必要なもの. Rows include 国保から社保に加入, 社保から国保に加入, 国保の方が他の市町村へ転出, 国保の学生の方が修学のため転出.

\*印鑑は世帯主の方の、スタンプ式でないものを持参してください。

\*厚生年金や共済年金の加入期間が20年以上（または、40歳以降10年以上）ある60歳～64歳の方が国保に加入するときは、退職者医療制度に該当するため、年金証書を持参してください。

\*健康保険の加入は、届出が遅れた場合でも異動のあった日までさかのぼります。退職等で職場の健康保険をやめる場合は、任意継続保険の制度がありますので退職前にご確認ください。

■転入・転出に関する休日窓口を開設します

HPページ番号000013453

市役所横手庁舎（かまくら館となり）1階窓口で、3月29日(土)、3月30日(日)、4月5日(土)の午前8時30分から午後5時15分まで、休日臨時窓口を開設します。転入・転出などの住民異動届の受付、国民年金の手続き、国保資格取得・喪失の手続き、福祉医療費・後期高齢者医療の手続きなどができます。

ただし、関係機関への問い合わせが必要な場合は当日の手続きができないこともあります。詳しくは3月1日号の市報、またはホームページで確認してください。

【問合せ・申請先】 市民生活部国保年金課 ☎35-2186

または各地域局市民福祉課

【年金の問合せ】 大曲年金事務所 ☎0187-63-2295

外国人の方を対象とした「日本語教室」受講生募集
外国人の方を対象とした「日本語教室」受講生募集
外国人の方を対象とした「日本語教室」受講生募集

「横手市雇用創出協議会」事業成果発表会
「横手市雇用創出協議会」事業成果発表会
「横手市雇用創出協議会」事業成果発表会

「不動産鑑定評価の日」に無料相談会を開催します
「不動産鑑定評価の日」に無料相談会を開催します
「不動産鑑定評価の日」に無料相談会を開催します

平成27年歌会始のお題・詠進歌について
平成27年歌会始のお題・詠進歌について
平成27年歌会始のお題・詠進歌について

ピア・ネットワーク・プロジェクト
ピア・ネットワーク・プロジェクト
ピア・ネットワーク・プロジェクト

4月納付分から協会けんぽの介護保険料率が上がります
協会けんぽは、主に中小企業にお勤めの従業員とご家族が加入する健康保険です。健康保険料率は前年度同率の10.02%に据え置きとなりますが、40歳から64歳までの方に対する介護保険料率は、介護給付費の増加に伴い、1.72%（25年度1.55%）に引き上げられます。（例：税引き前の月収30万円の方は255円増）
◆問合せ／全国健康保険協会（協会けんぽ）秋田支部 ☎018-883-1841

# いどばたプラザ

掲載を希望する場合は、発行日の**20日前まで**に内容がわかるものを市長公室広報担当(連絡先は最終ページに掲載)にお寄せください。

## 横手高校写真部・美術部『卒業記念作品展』

高校生活3年間の集大成をご覧ください。  
●期間／3月15日(土)～22日(土)、午前8時～午後9時  
※15日は午前11時より ●場所／イオン横手店(旧横手サティ) ●問合せ／横手高校写真部・美術部 ☎32-3020

## コミュニティハウス ね・ま～れ『イベント案内』

【佐々木清男・泉川祐子 十文字和紙作品展】  
●期間／3月16日(日)～23日(日)、午前10時～午後4時  
※16日は正午から、23日は午後3時まで ●入場料／無料  
【十文字和紙体験教室】和紙でバラの花を作りましょう  
●日時／3月19日(水)①午前10時30分～正午②午後1時30分～3時 ●参加費／300円  
【佐藤道枝 植物画作品展】  
●期間／3月26日(水)～31日(月)、午前10時～午後4時  
※26日は午前11時～ ●入場料／無料  
●問合せ／ね・ま～れ(十文字)※火曜日休館 ☎42-5320

## 横手山岳協会『第20回山の写真展』

県内外の山岳風景や高山植物の写真約80点を展示します。  
●期間／3月21日(金)～24日(月)、午前9時～午後5時  
※24日は午後4時まで ●場所／Y<sup>2</sup>ぶらざ ●入場料／無料  
●問合せ／横手山岳協会 山崎さん ☎53-3131

## 気功愛好会『みんなの無料気功教室』

簡単に覚えやすい気功と座禅を通じて、健康な体と集中力を養ってみませんか。子どもからお年寄りまで、どなたでも参加できます。  
【女性センター会場】毎週金曜日開催  
●日時／3月21日(金)・28日(金)、午後6時～7時30分  
●問合せ／石橋さん ☎080-3190-3153 (電話受付午後5時30分以降)  
【浅舞公民館会場】毎週土曜日開催  
●日時／3月22日(土)・29日(土)、午後2時～4時  
●問合せ／気功愛好会 ☎080-9660-5859

## とっぴんばらりのブー『第138回昔語りの会』

ほっこり、ぬぐだまる昔語りをどうぞ。  
●日時／3月22日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●入場料／無料 ●問合せ／菅原さん ☎33-3070

## 日本将棋連盟横手支部『月例将棋大会』

●日時／3月23日(日)午前10時～ ●場所／女性センター  
●参加費／一般1,000円、学生700円(昼食、5位まで賞品、参加賞付) ●問合せ／中田さん ☎32-2479

## 増田地域センターミニ企画展『増田高校美術部作品展』

●期間／3月25日(火)～30日(日)、午前9時～午後5時  
●場所／増田ふれあいプラザ2階 ●入場料／無料 ●問合せ／増田地域センター(同プラザ内) ☎45-5556

## 献血日程

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
3月20日(木) 十文字	株増田鉄工場	10:00～10:45	全血
	全農秋田県本部県南園芸センター	12:15～12:45	
	南十文字光学	13:30～14:00	
	まめでらが～ 道の駅十文字	15:00～16:00	
3月26日(水) 横手	株アイ・クリエイト	10:00～10:45	全血
	日貿産業株横手工場 秋田ふるさと村	12:30～13:00 14:00～16:00	

## 横手混声合唱団 公開練習

公開練習を行いますので、お気軽にお立ち寄りください。団員も募集中です。  
●日時／3月25日(火)午後7時～9時 ●場所／Y<sup>2</sup>ぶらざ  
●曲目／秋田県民歌、啄木短歌集(高田三郎)、雨のち晴レルヤ他 ●問合せ／柴田さん ☎32-8037

## 『手作り雑貨マーケット』

布雑貨やエコクラフトなど手作り品を販売します。午前11時からはチャリティーフリーマーケットも行います。  
●日時／3月30日(日)午前10時～午後3時 ●場所／大曲交流センター(大仙市) ●問合せ／小松さん ☎090-7666-6001

## 講演会『いのちと原発について考える』

原発での放射線被ばく労働でわが子を失った、嶋橋美智子さんの基調講演やパネルディスカッションを行います。もう一度『いのちと原発』について考えてみませんか。  
●日時／4月4日(金)午後1時30分～4時30分 ●場所／湧太郎『国の誉ホール』(美郷町) ●参加費／無料 ●問合せ／実行委員会 代表 枝川さん ☎0187-84-1264

## 南の館『第114回月例市民将棋大会』

●日時／4月6日(日)午前10時～ ●場所／十文字B&G海洋センター ●参加費／一般1,200円、高校生以下800円(昼食、賞品、参加賞付) ●問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

## 『朗読講座』(全6回開催)

声を出して朗読することで、生き生きとした新たな自分に出会えます。一緒に楽しく朗読してみませんか。  
●日時／4月7日(月)・21日(月)・5月12日(月)・19日(月)・6月2日(月)・16日(月)、午前10時～正午 ●場所／あさくら館 ●講師／元A B S 秋田放送アナウンサー・塩田睦子 ●受講料／全6回7,000円、1回のみは1,200円 ●申込み／塩田さん ☎090-7326-4696

## 『歌の好きな人集まれ』～思いっきり歌声喫茶～

●日時／4月10日(木)午後7時～ ●場所／煉瓦屋 ●参加費／1,000円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●演奏曲／この広い野原いっぱい他20曲以上 ●申込み／NPOヒューマニティ コミュニケーション(煉瓦屋内) ☎33-2811

## 『カラーセラピー講座』

カラーセラピーでもっと自分を好きになりましょう。  
●日時／4月12日(土)午後3時～4時30分 ●場所／Y<sup>2</sup>ぶらざ3階 ●受講料／2,000円 ●定員／20人 ●申込み／カラー心理カウンセラー 松村さん ☎090-3983-5123

## 聞こえのシンポジウム『難聴を克服する』

『難聴を克服する』をテーマにシンポジウムを開催します。人工内耳装用者の体験発表や個別相談も行います。申し込み不要ですので、お気軽にご来場ください。  
●日時／4月12日(土)午後1時～4時 ●場所／にぎわい交流館A U 2階 アート工房(秋田市) ●参加費／無料 ●問合せ／秋田大学病院人工内耳手術者の会『かたらいの会』代表 草皆さん ☎☎018-852-2047

## 『トリオ-シズク リサイタル』～10年に一度の演奏会～

●日時／4月19日(土)午後2時開演 ●場所／アトリオン音楽ホール(秋田市) ●出演／サクソフォン：成田徹(横手市出身)・大城正司、ピアノ：成田良子 ●演奏曲／モーツァルト：ディヴェルティメント変ロ長調KV254他 ●入場料／一般2,500円、高校生以下1,500円 ●チケット／楽器の店カネキ ●問合せ／成田さん ☎32-9227

## 外国人宣教師による『夕時 市民英会話』

地域貢献の一環として行っている英会話教室です。  
●日時／毎週月曜日、午後5時～6時 ●場所／Y<sup>2</sup>ぶらざ ●参加費／無料 ●申込み／不要 ●問合せ／末日聖徒イエスキリスト教会 ☎080-2149-6396

## 休館日

ご利用前にご確認ください

横手図書館 3月19・26日、4月1・2日	ゆっぶる 3月19日
増田図書館 3月17・24・31日、4月1日	ゆとり館 3月18・25日、4月1日
平鹿図書館 3月18・25日、4月1日	えがいの丘 3月17・24・31日
雄物川図書館 3月19・26日、4月1・2日	大森健康温泉 3月17・24・31日
大森図書館 3月18・25日、4月1日	ゆとりおん大雄 3月19・20日
十文字図書館 3月19・26日、4月1・2日	健康の駅トレーニングセンター 東部 3月19・21・26日、4月2日
山内図書館 3月15・16・21～23・29・30日、4月5・6日	西・南部 3月15・16・21～23・29・30日、4月5・6日
大雄図書館 3月16・17・20・21・24・27・31日、4月3日	子どもと老人のふれあいセンター 3月17・24・31日
雄物川郷土資料館 3月17・24・31日	南部シルバーエリア 3月17・24・31日

## 診療日

ご利用前にご確認ください

増田町診療所(耳鼻咽喉科) 3月19・26日、4月2日(毎週水曜) ／14:00～15:30	三又へき地診療所(内科) 3月18・25日、4月1日(毎週火曜) ／13:30～16:30
えがいの丘診療所(整形外科) 3月19・26日(水) ／14:30～16:00	上平野沢へき地診療所(内科) 3月20・27日、4月3日(毎週木曜) 吉谷地／13:00～15:00 山内武道／15:10～17:00
大沢診療所(内科) 3月24日(月) ／13:30～15:00	

# 暮らしのカレンダー

災害情報は「横手かまくらFM」77.4MHzで！ 3.15▶4.5

3/15 土	各小学校卒業式▶~18日、市報3月1日号カレンダーの卒業式日程をご覧ください
16 日	秋田県スポーツ交流大会『スマイルボウリング』 ▶受付開始8:30~、大森体育館 よこいち。『発酵フェス』▶10:00~16:00、Y <sup>2</sup> ぷらざ 急 平鹿総合病院(荻原医師、妹尾医師※1) ☎32-5124 急 渡辺内科循環器科医院(横手) ☎35-7020 児 平鹿総合病院(伊藤医師) ☎32-5124
17 月	雄物川地域局特別会議室▶10:00~12:00
18 火	社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
19 水	法 横手地域局▶13:00~15:00、市くらしの相談課 ☎35-4099 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
20 木	横手地域局
21 金	急 山崎医院(平鹿) ☎24-1009 <small>春分の日</small>
22 土	横手市スポーツ賞・横手市体育協会表彰合同授与式 ▶16:30~、浅舞公民館
23 日	急 市立横手病院(熊谷医師) ☎32-5001 急 小田嶋まさる内科(横手) ☎38-8951 児 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124
24 月	山内地域多目的総合施設開所式 ▶11:00~、現山内庁舎南側
25 火	増田地区多目的研修センター
26 水	市役所南庁舎▶9:00~12:00/13:00~16:00 雄物川コミュニティセンター
27 木	大沢第二浄水場竣工式▶10:00~、大沢第二浄水場(横手) 大森コミュニティセンター 横手地域局1階総合案内▶13:00~15:00 社協・雄物川福祉センター
28 金	▶10:00~12:00、社協・雄物川福祉センター ☎56-2072 十文字町幸福会館 社協・大雄福祉センター(ふれあい館)
29 土	休日臨時窓口開設▶横手庁舎1階、8:30~17:15
30 日	平鹿産作物消費拡大講演会 休日臨時窓口開設▶横手庁舎1階、8:30~17:15 急 市立大森病院 ☎26-2141 急 こはま泌尿器科クリニック(横手) ☎35-2666 児 平鹿総合病院(伊藤医師) ☎32-5124
31 月	
4/1 火	相談予約受付開始4月16日分▶市くらしの相談課 ☎35-4099
2 水	横手地域局▶10:00~12:00/13:00~15:00、 社協・横手福祉センター ☎33-8668
3 木	横手地域局
4 金	十文字町幸福会館
5 土	休日臨時窓口開設▶横手庁舎1階、8:30~17:15

【無料相談】 行…行政 法…法律(要予約) 人…人権  
 心…心配ごと(9:30~12:00) 問合せ/各地域社協・福祉センター  
 【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00~12:00)  
 ※1…3月の第3日曜日は整形外科の医師も診察します  
 児…日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)  
 【社会保険年金相談】 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111(内線8528)  
 ・毎週月曜~木曜 9:30~12:00/13:00~15:30

## 食べることで体の中が変わる！キレイになる！ 『平鹿産作物消費拡大講演会』 Pick up!

■3月30日(日) 11:00~14:00

『美しく食べること。その素材が身近にある幸せをローフードから考える』をテーマに、(株)ワンダーマート代表取締役・たなかのりこ氏を講師に迎え、講演会を開催します。また、平鹿産作物にこだわった特選弁当に使用する「おかず試食会」も行いますので、ぜひご来場ください。



◆場所/浅舞公民館(平鹿生涯学習センター)  
 ◆参加費/無料 ◆定員/100人  
 ◆申込期限/3月25日(火)  
 ◆問合せ/平鹿地域局 産業建設課 ☎24-1118

## 「休日臨時窓口」をご利用ください Pick up!

住民異動届などに関連する、休日臨時窓口を開設しますので、ご利用ください。詳しくは市報3月1日号8ページをご覧ください。  
 ◆日時/3月29日(土)・30日(日)・4月5日(土) 8:30~17:15  
 ◆場所/横手庁舎1階 市民課・国保年金課・福祉総合の各窓口  
 ◆問合せ/市民課 ☎35-2176、国保年金課 ☎35-2186、子育て支援課 ☎35-2133

## 平成26年度 小・中学校入学式日程 Pick up!

【小学校】  
 4月8日(火)  
 9:30~/朝倉  
 10:00~/栄、境町、黒川、金沢、浅舞、醍醐、雄物川北、南(雄物川)、福地、陸合、山内  
 4月9日(水)  
 10:00~/増田、吉田、大森、十文字第二、植田、田根森、阿気  
 13:30~/横手南、旭、十文字第一  
 【中学校】  
 4月8日(火)  
 13:30~/横手清陵学院、平鹿、十文字、山内  
 14:00~/横手南、横手北、増田、横手明峰  
 ◆問合せ/各小中学校

親子でどうぞ 無料映写会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)  
 ◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/ ☎26-3880  
 3月16日(日)「レミーのおいしいレストラン」 [111分]  
 3月23日(日)「アイスエイジ2」 [91分]

横手市の人口  
 総数 97,141人(-109) / 34,481世帯(-2)  
 (男 46,069人(-48))  
 (女 51,072人(-61)) ※2月末現在(前月末比)